

要約筆記の会「白うさぎ」



施設見学での説明内容を、ホワイトボードに要約筆記します。

「要約筆記」とは？

話の内容をその場で文字にして聴覚障害者に伝える筆記通訳のことです。「話すスピード」は「書く（入力）スピード」より数倍も速くて全部は文字化できないため、話の内容を要約して筆記するので「要約筆記」といいます。

方法は

状況に応じて

- ・手書き部門（OHP《オーバーヘッドプロジェクター》、ホワイトボード、ノートテイク）
- ・パソコン部門
があります。

設立

平成6年

会員数

30名

要約筆記の会「白うさぎ」は

難聴者協会東部支部の会員さんより、「社会参加したいが、手話はわからないし、口の動きを見て判断するのも難しい。「耳がわり」となってほしい。」という強い要望に応じて平成6年に発足しました。

各種大会、講演会、研修会、難聴者協会東部支部の例会（グラウンドゴルフなど野外での交流会も・・・）などで、要約筆記を行ないます。



講演の内容をパソコンで要約筆記をします。

「要約筆記」は、話を正確に聞き取り、要点をつかんで、短い文にまとめ、素早く書きます。集中力も必要で緊張の連続なので短時間で交代しながら書きます。

このような大変な作業を支えているのは「聞こえない人たちに、一言でも多く伝えたい」という熱い思いがあるからです。

そして、聴覚障害者の方々の「少しでも社会参加のお役にたてれば・・・」と思いながら細くながく活動を行っています。

一緒に活動していただける仲間を募っています。

要約筆記者の資格その1 = 文字が書ける事。

（漢字を書くのが苦手でもOK）

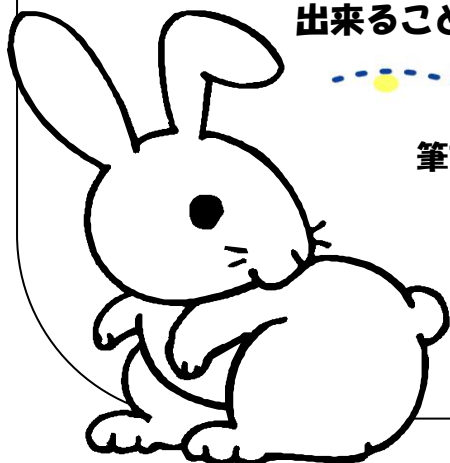
” その2 = 聴覚障害者の方々とふれあう気持ち（心）がある人

以上2つの資格をお持ちの方であれば、どなたでも始めることができます。

出来ることから出来る時に・・・一緒にやってみませんか？



講演の内容をOHPに要約筆記をしています。



筆記者の 明るい笑顔に
支えられ 今日の例会
あっと終わりのめ
(難聴者協会東部支部 Tさん)

代表者	三浦 敏樹
住所	〒689-1104 鳥取市桂木707-2 モダンコートY102号
問い合わせ	電話 (0857) 53-2056 FAX 同上